

# 診療内容の御案内

## 2019



ユニ殿



そらち姫

### 【主な施設基準】

機能強化型在宅療養支援診療所（単独型）

有床診療所（19床、介護サービス提供医療機関）

救急告示診療所

訪問リハビリテーション

介護老人保健施設併設

## 国民健康保険由仁町立診療所

夕張郡由仁町馬追1番地の1

TEL 0123-83-2031

FAX 0123-83-2032

## 【ごあいさつ】

由仁町立診療所は2018年5月から訪問診療を開始、2019年4月より24時間体制で訪問診療及び往診を行う在宅療養支援診療所になりました。

当院は救急告示医療機関でもあり、入院・在宅を問わず24時間体制で地域医療に取り組みます。

また、併設老健のショートステイや、訪問リハビリテーションなど、退院後の在宅療養支援のためのサービスも並行し開始しています。

今後も地域包括ケアの中核として、皆様が住み慣れた地域で安心した療養生活を送られるよう多面的な支援を続けていきます。

## 【2019在宅医療診療体制】



所長 小端順一

1991年旭川医科大学卒業。恵佑会札幌病院、奈良県立医科大学、網走厚生病院、余市協会病院、千歳第一病院での勤務を経て、2008年より現職。

「患者様やその家族の方々に安心を提供できるよう、スタッフ全員で力を合わせ、皆様から信頼される診療所を目指してまいります」

### 【資格】

消化器内視鏡専門医、日本医師会認定産業医、認知症サポート医、インфекションコントロールドクター



医師 久野和成

1987年札幌医科大学卒業。当時の札幌医科大学内科学第一講座に入局後、赤平市立病院や道立札幌北野病院などで内科医の経験を積み、2004年からは由仁町立病院で医長として、2007年からは栗山町のとくち内科胃腸科ファミリークリニック（2010.5～院長）に勤務。

2019年5月より現職。

「住み慣れた自宅（地域）で自分らしい生活を送りたい」という患者さんの思いに少しでも添えるよう、全力でサポートします。



医師 島田啓志

砂川市出身。2008年札幌医科大学卒。初期研修修了後、長野県佐久にて5年間、地域医療・在宅医療の研修。その後、北海道に戻り、札幌の在宅療養支援診療所にて3年間、外来診療・訪問診療に携わる。2018年より現職。医療福祉相談センター長。

「在宅医・総合診療医として皆様のお力になれるよう尽力致します」

### 【資格】

総合診療専門医、在宅医療専門医、緩和医療認定医、総合内科専門医、認知症サポート医



看護師長 小埜真砂子

病気や障がいの方でも、ご自宅に帰って安心して暮らすことができるよう、ケアマネージャー等と連携し、生活の場へ戻られるための支援をいたします。



PT 近野純平

現在、理学療法士2名体制でリハビリテーションを行っています。入院後の早期リハビリや介護老人保健施設入所後の短期集中リハビリを実施し、患者・利用者の在宅復帰を支援するほか、在宅でのリハビリ希望者に対しては、訪問リハビリを実施するなど、地域のニーズに応えてまいります。



相談員 今澤輝隆

患者や家族とのつながりを大切にし、関係機関と一体となってサポートさせていただきます。困ったことがあればいつでもご相談ください。



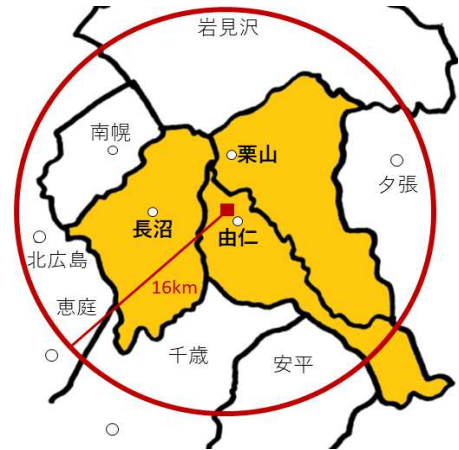
PT 平佐和之

## 【診療範囲】

### 由仁町・栗山町・長沼町全域

#### 《当院からの所要時間》

栗山市街地	15分
長沼市街地	12分
大谷地駅	40分
岩見沢駅	40分



## 【対応可能な治療】

緩和医療や在宅酸素、中心静脈栄養を始め、関節注射、褥瘡、PEG交換、人工呼吸器等、在宅療養に求められること全てに対して、個別に検討いたします。

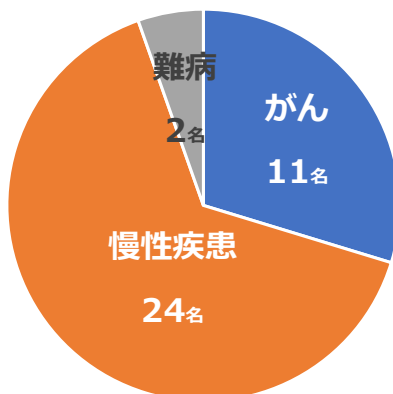
## 【主な院内常備デバイス】

CADD-Legacy® PCA Model 6300	1台
テルフュージョン®小型シリンジポンプTE-361	1台

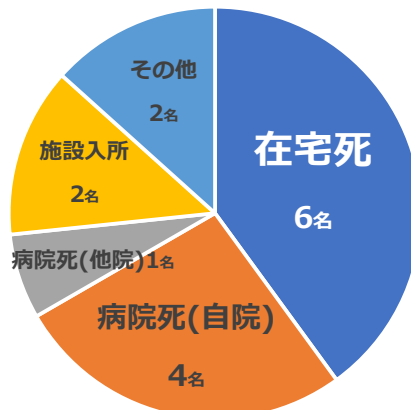
※その他の必要デバイスは外部業者のレンタルで手配いたします

## 【2018訪問診療実績】

#### 《疾患》



#### 《転機》



#### 《往診数》

時間内	19回
緊急往診	11回
夜間深夜	20回
-----	-----
合計	50回

#### 《紹介元医療機関（敬称略）》

- ・岩見沢市立総合病院
- ・北海道中央労災病院
- ・栗山赤十字病院
- ・町立長沼病院
- ・牧野内科医院
- ・市立千歳市民病院
- ・札幌南徳洲会病院
- ・札幌北辰病院
- ・東札幌病院

## 【Q&A】

### Q 訪問診療依頼にあたり、外来受診の必要性はありますか？

A 必ずしも必要ありません。  
来院が難しければ、相談員が自宅・病院へ御説明に伺います。

### Q 訪問診療依頼にあたり、訪問看護の利用は必須ですか？

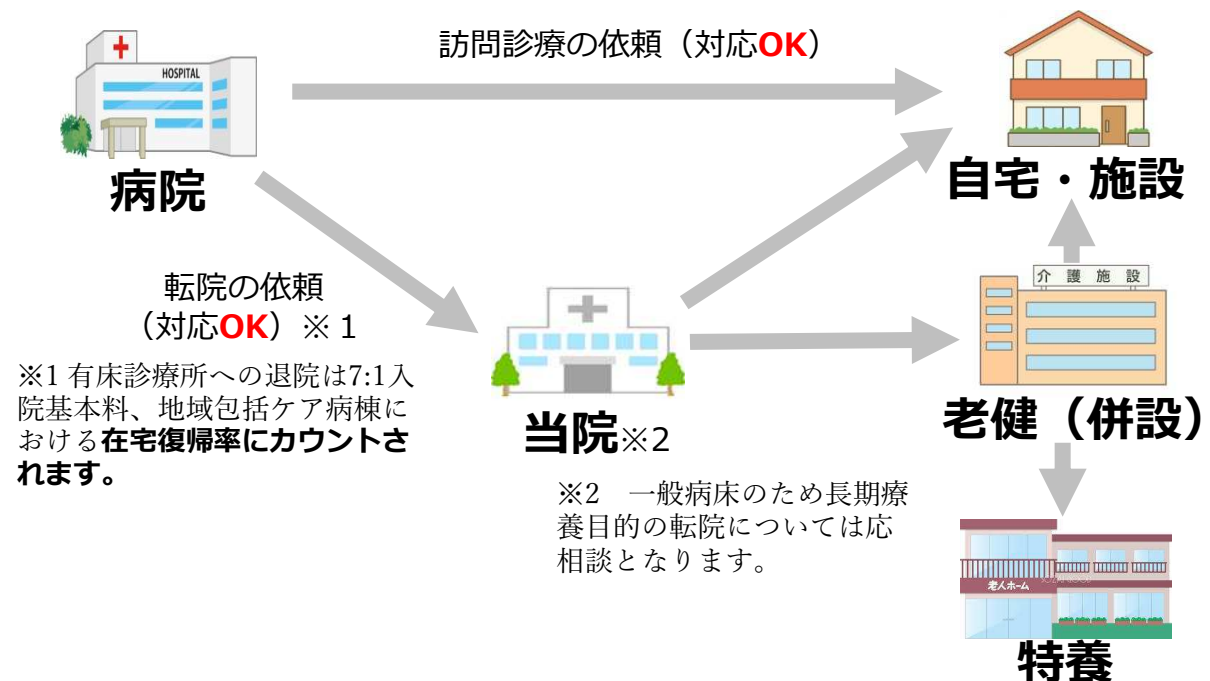
A 病状が不安定（終末期など）な患者様は利用が望ましいと考えますが、患者様の同意が得られなければ訪問診療のみの在宅導入でも結構です。尚、長沼地域訪問看護ステーション様、まちな看護婦さん様と連携の実績がございます。

### Q 退院調整会議に参加できますか？

A 参加できます。会議の時点で訪問診療の導入が決定していない場合であっても、まずは、お声をかけて頂けるとありがたいです。

### Q 在宅療養か施設入所で迷われている状態での相談（転院依頼）は可能ですか？

A 歓迎いたします。当院は老人保健施設併設の有床診療所です。今後の療養の方向性について定まっていなくても、当院に転院して頂ければ、こちらで今後の療養方針をご本人、御家族様と検討いたします。まずはご相談ください。



在宅医療・転院の御相談は、こちらまで

医療福祉相談センター（町立診療所内）

TEL：0123-83-2031（平日8:30～17:00）

担当：今澤(在宅)/小埜(転院)